

## LIXILグループ「世界トイレの日 2018」 5つの新たな取り組みで世界の衛生環境向上を推進

- LIXIL グループは、啓蒙活動や、実証実験の推進、革新的な技術における他団体との協働を通して、世界の衛生課題の解決への取り組みを発展させていきます。
- 今日までに、開発途上国向け簡易式トイレシステム「SATO」を通して、世界の約900万人の人びとの衛生環境の改善を実現することが可能になっています。

株式会社 LIXIL グループは、「世界トイレの日」の本日、危機的な状況が続く世界の衛生課題解決に貢献する5つの新たな取り組みを発表します。これらの取り組みを通じ、衛生市場のマーケットを成長させながら、世界の人びとの衛生環境の改善に貢献します。

LIXIL は、最新技術を搭載したシャワートイレから、床や壁に付着した環境アレルゲンの働きを抑制し、調質機能をもつ内装用タイルまで、常に顧客のニーズを解決する革新的な製品の開発に注力してきました。また、世界最大の社会課題の1つを解決するため、安全で衛生的なトイレを使用できない23億人の人びとにソリューションを提供し、将来の衛生市場を開拓していくことによって、持続可能な方法で世界の衛生問題の解決に貢献していきます。

株式会社 LIXIL グループ 執行役専務 広報・IR・渉外・コーポレートレスポンスビリティ担当 Jin Montesano は次の通り述べています。「高価格帯のトイレから、もっとも手頃で機能的な製品まで、わたしたちは常にご使用いただく人びとのために革新的なデザインを追求しています。未だ安全で衛生的なトイレが使用できない生活を送る23億人の人びとに持続可能なソリューションを提供することは、その人びとのニーズに応えるだけでなく、消費者側からの需要を創出することにもつながると確信しています」

LIXIL では、すでに革新的で低価格な開発途上国向け簡易式トイレシステム「SATO」などの製品を商品化しています。世界では、屋外や不衛生な汲み取り式トイレなどでの排泄により、多くの人びとが悪臭や伝染病の危険にさらされています。「SATO」は、通常のトイレと比べ、1回の洗浄に必要な水はごく少量で、排泄物を流すとカウンターウエイト式の弁が閉まり、悪臭や病原菌を媒介するハエなどの虫を防ぐ仕組みになっています。

LIXIL は、これまで20ヶ国以上において約900万人の衛生環境を改善してきた世界的な「SATO」事業を拡大しつつ、以下の5つの新たな取り組みを推進することで世界の衛生問題の解決に向け、更に貢献していきます。

### 1. ユニセフと「Make a Splash! みんなにトイレを」募金活動を開始

LIXIL とユニセフは、世界の衛生課題への取り組みに関して、「Make a Splash! みんなにトイレを」と名付けられた強力で革新的なグローバル・パートナーシップを本年7月に発表しました。このパートナーシップでは、2021年までに2億5千万人の衛生環境の改善に向けて、貢献していきます。LIXIL は、本日「世界トイレの日」にその募金活動の一環として、関心をお持ちの方々に参加いただけるよう募金サイトを開設します。同サイトでお預かりした寄付金は、このパートナーシップの対象地域における市場開拓や啓蒙活動に用いられます。

URL : <https://www.lixil.com/jp/makeasplash/>

### 2. インドネシア:「ポータブルトイレシステム」の試験的導入を推進

LIXIL の「ポータブルトイレシステム」は、インドネシアのパレンバン市で試験導入されることになりま

した。「ポータブルトイレシステム」は、衛生的なトイレの設置に必要なインフラが不足している都市型スラムの屋内用に設計された衛生システムです。手頃な価格でかつ簡単に設置できるよう、現在開発・実証実験が進められており、各家庭からの排泄物を回収し、衛生的かつ効率的に処理することができる設計となっています。

### 3. インド: 「Tiger Toilet Digester」の拡大に向けたコラボレーション

LIXIL は、「Tiger Toilet Digester (タイガー・トイレ・ダイジェスター)」という、人間の排泄物を消化するミミズを生息させる層を組み込んだ画期的なトイレの普及を目指し、TBF Environmental Solutions (TBF) との協業に関する基本合意書 (Letter of Intent) を締結しました。LIXIL は協業の一環として、TBF の商業化に向けたアドバイスをしていきます。

### 4. インド: 「世界トイレサミット」を世界トイレ機構と主催

LIXIL は、今年、インド・ムンバイで世界トイレ機構とともに「第 18 回世界トイレサミット」を主催します。今年のトイレサミットでは、すべての講演者および代表者に「2030 年までに全世界から屋外排泄を完全になくすことが可能か」という質問を提起します。当サミットは政府系・民間両セクターからの幅広い参加を予定しており、LIXIL グループ 執行役専務の Jin Montesano が基調講演を行う他、パネリストや代表者が衛生課題の議論に参加し、水と衛生 (Water and Sanitation Hygiene: WASH) 分野におけるイノベーションについてのワークショップを行う予定です。

### 5. 日本: うんこ先生とコラボレーション・イベントの開催

LIXIL は「神宮外苑いちょうまつり (2018 年 11 月 16 日～19 日)」において、「うんこ漢字ドリル」の文響社と共同で、世界の衛生問題について認知を高めるためのイベントを開催します。イベントでは、小学生を中心に人気を誇る「うんこ漢字ドリル」のうんこ先生を「LIXIL 世界トイレの日特別大使」に任命し、世界の衛生問題に関するオリジナルドリル「LIXIL×うんこ漢字ドリル うんこ先生と学ぶ! 世界トイレの日特別検定」の配布を行うほか、屋外排泄を疑似体験することができるシースルートイレを設置します。  
URL : <https://www.lixil.co.jp/minnanitoirewopj/worldtoiletday/>

## ■LIXILについて

LIXIL は、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEM をはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在 70,000 人超の従業員を擁し、世界 150 カ国以上で事業を展開する LIXIL は、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で 10 億人以上の人びとの暮らしを支えています。

LIXIL などのブランドを展開する、株式会社 LIXIL グループ (証券コード: 5938) は、2018 年 3 月期に 1 兆 6,648 億円の連結売上高を計上しています。

LIXIL について : [www.lixil.com/jp](http://www.lixil.com/jp)、<https://www.facebook.com/lixilcorporation/>